



ともしび

— TO MO SI BI — 第346号

2025(令和7)年2月号

「昨年より寒いようです」

霜柱が立つような寒い日が続きますね。立春の候、みなさん、いかにお過ごしですか。

今シーズンの冬は、ラニーニャ現象の影響で、昨年より寒いのだそうです。

この季節、私は「早く暖かい季節が来てほしい」と思うことが多いのですが、あまり早くから(2月ごろから)暖かくなると「冬らしくくない」と思ったりもします。どこまでも自分勝手なことです、はい。しかし、こんな自分勝手な私であるにもかかわらず、阿弥陀如来という方は救わずにはおれないと立ち上がってくださいだったので。なんと有難く、勿体ないことかと、冬の寒さを感じる中で思わせていた。だく今日この頃です。

仏事のおさらい

法名はいつ授かる？

あるご門徒さんに「そろそろ法名をいただいたはどうでしょう」とお勧めしたところ「え？法名って亡くなってから貰うものじゃないのですか」と聞き返されました。「釋○○」という法名を亡くなつてからの名前だと思っている方がいらっしやいます。確かに、生前に法名を授かるご縁がなかった方には、お世話になっているお寺の住職が法名をつけて葬儀を行うケースがあります。しかし、それはあくまで【緊急】の処置です。なぜなら、法名とはお釈迦様の弟子になって、仏法に帰依することを誓われた方に授けられる名前だからです。つまり、仏教徒としての自覚を持って人生を生きてゆくことを誓った証として授けら

れるのが法名なのです。決してお浄土へのパスポートではありません。「仏教徒としての自覚を持って人生を生きていくことを誓った証」なのですから、当然、生前に授かるものなのです。

仏式の葬儀をするということは、仏弟子であるはずなので、当然、法名を持っていて然るべきです。

しかし、生前に法名を授かるご縁がなかった方には先に書いたとおり、お世話になっているお寺の住職が【緊急処置】として法名をつけるのです。

私たちが、生前に法名を授かるには、現在のところ、京都の本山(西本願寺)で毎日行われる帰敬式(きききようしき)を受けるか、築地本願寺で月に一度程度行われている帰敬式を受けることで法名を授かることができます。

また、法名をお持ちでない方は、ぜひ帰敬式をお受けください。

大晦日と1月の行事

除夜会・元旦会

除夜会 12/31 (火) 16時～
元旦会 1/1 (水) 7時～

今年も大晦日に除夜会、元日に元旦会を行い多くの方にご参拝いただきました。
近くの団地や小学校に貼ってもらったチラシを見て来院された方も多数おられました！



除夜の鐘を打つ熊谷会長



元旦会の御流杯の儀

御流杯とは、新年に仏様に供えたお酒を参拝者で頂戴する儀式です

御命日法座

ご講師：南條了瑛 師（東京都 法重寺）

1月12日（日）午後1時～

当日は18名の方が聴聞され、共々に親鸞聖人の遺徳を偲ばせていただきました。



ご講師の南條先生



今年もやります、お供物ジャンケン

その他のお知らせ

東久留米分院からのお知らせ

2025年の年忌表

今年の年忌法要は、下記のとおりです。法要の予約は、お早めに!

法要種別	一周忌	三回忌	七回忌	十三回忌	十七回忌	二十三回忌	二十五回忌	二十七回忌	三十三回忌	三十七回忌	四十三回忌	四十七回忌	五十回忌	百回忌
ご往生された年	令和6年(二〇二四年)	令和5年(二〇二三年)	平成31年・令和元年 (二〇一九年)	平成25年(二〇一三年)	平成21年(二〇〇九年)	平成15年(二〇〇三年)	平成13年(二〇〇一年)	平成11年(一九九九年)	平成5年(一九九三年)	昭和64年・平成元年 (一九八九年)	昭和58年(一九八三年)	昭和54年(一九七九年)	昭和51年(一九七六年)	大正15年・昭和元年 (一九二六年)

東久留米分院では、法要の前後倒し・お葬儀の繰越(やり直し)が行えます。

日時や参加者の都合など、様々な理由で法要・葬儀が出来なかったという経験をされた方から「今からでも可能か?」「命日前後でも可能か?」との連絡が多く寄せられています。東久留米分院では、法要の前後倒しや、葬儀のやり直しが出来ます。現在の主管(伊藤)は、これまで何度も法要の前後倒し・葬儀のやり直しを行ってきました。お気軽に当院へご連絡・ご相談ください。

奉讃会からのお知らせ

2月の「東久留米会館奉讃会 清掃奉仕活動」は都合によりお休みします。

毎月第1日曜日に行っている東久留米会館奉讃会の清掃奉仕活動ですが、まだまだ寒い日が続いており、活動に支障をきたす恐れがあるため、2月の活動は、お休みとさせていただきます。

次回は3月2日の8時~10時を予定しております。私たち会員の力を合わせて東久留米分院の美化をいたしましょう!
[奉讃会 会長:熊谷 武]

東久留米会館の 行事案内

—Schedule—

▶ 2月の行事予定

※ 2月は境内清掃ありません

・常例法座（仏様の教え）

法 話：安藤秀明 師（新潟県 福勝寺）

・お勤め勉強会

お勤め：伊藤主管

2月9日（日）午後1時～

法話とは、分かりやすい仏様のお話です。

法話の後に、お勤めの勉強会も行います。

お気軽にご参加ください！

御命日晨朝 総参拝

月に1度の親鸞聖人御命日に、私たちと一緒に

2月16日（日）午前7時～

お寺で朝のお参りしませんか？

参拝された方には、お供物をお渡しいたします。

▶ 3月の行事予定

春季彼岸会

法 話：赤川浄友 師（神奈川県 恵光寺）

3月20日（木祝）午後1時～

過去帳をご持参くだされば、仏さまの前に奉呈（謹んでお供え）します。どなたでも参加いただけます、ぜひお参りください。

先月の進納

【お仏飯米】

熊谷 武様 山下 肇様

【その他のご進納】

加藤長吉様「ビール」

東久留米会館奉讃会「みかん」（順不同）

誠にありがとうございました。

編集後記

いつも「ともしび」をお読みいただきありがとうございます。

昨年末からインフルエンザが流行し始め、年が明けても収まらず、治療薬も不足しがちなのだそうです。そんな状況なので、いつも以上に感染対策に気をつけましょう。手洗い・うがい・マスク着用・室内の加湿等々、少し面倒ですが感染して辛い思いをすることを考えれば、やらない手はないように思います。（伊藤）

東久留米会館会報「ともしび」

通 刊 346号

発行日 2025年2月1日

発行者 伊藤 法友

住 所 東京都東久留米市柳窪5-8-30

電 話 042-474-6787